

報道関係者各位
取材のお願い

全国学校を対象とした助成金制度 『海洋教育パイオニアスクールプログラム』 2017年度の採択校決定のお知らせ

日本財団と東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センターおよび笹川平和財団海洋政策研究所の三者は共同で、学校教育の一環として海に関係する学習を実践している全国の学校を対象に活動資金を支援する助成金制度『海洋教育パイオニアスクールプログラム』を2016年4月よりスタートしています。

昨今は「海洋基本法」、「海洋基本計画」において海洋教育の重要性が提唱されており、2017年3月に告示された小学校・中学校の次期学習指導要領においても社会科を中心に海洋関係に関する内容の充実がみられています。海洋教育は、日本が海洋立国として海と共生しながら持続的に発展していくうえでますます重要になっています。

『海洋教育パイオニアスクールプログラム』は、日本の教育現場において海洋教育の広がりや質的な向上を図ることを目的としています。この4月には2017年度の助成対象として136件(総額8,793万円)の活動が決定しました。(採択校の一覧は、別紙をご参照ください。)

私たちはこれから日本各地の学校でさまざまな海に関連する授業が行われ、子どもたちの海に対する関心が高まり、日本の将来を担う人材が輩出されることを期待しています。

ぜひ近隣の採択校の授業風景などを取材いただけますと幸いです。

2017年度「海洋教育パイオニアスクールプログラム」の概要

全国の国公私立の小学校・中学校・高等学校、中等教育学校、特別支援学校等を対象に「海のしくみ」、「海の生物」、「海の仕事」、「海とわたしたちの生活」など海に関連する学習を実践している、もしくはこれからする全国の学校に対して活動資金を支援します。以下の2つの部門で募集を実施いたしました。

地域展開部門：複数校が共通のテーマのもと連携して行う取り組みや、地域のまちづくり、教育計画などに基づいた取り組みを対象。幹事校上限150万円、メンバー校上限100万円、地域全体の上限1,000万円を助成。

50件に対し46,700,000円の助成を決定。

単元開発部門：海を主題とする学習活動全般を対象に1件につき上限50万円を助成。

86件に対し41,230,000円の助成を決定。



こちらのQRコードよりウェブサイトをご覧ください

これからの予定

- ・第5回全国海洋教育サミット(2018年/於:東京大学)を開催予定。各学校が活動実施内容を発表します。
- ・2018年度の助成申請受付は、2017年10月頃から開始予定。

お問い合わせ：公益財団法人笹川平和財団 担当：広報課 尾形、中原 TEL.03-5157-5398
email: spfpr@spf.or.jp website: <https://www.spf.org/pioneerschool/>